

1. 日米株式と円/ドルの推移

<日本株(日経平均)>



<米国株(NYダウ)>



<円/ドル>



(注)チャートは過去1年

	単位	2019/12/31	2020/1/31	2020/2/14	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	23,656.62	23,205.18	23,687.59	24,448.07	2018/10/2	18,224.68	2017/4/17
NYダウ	ドル	28,538.44	28,256.03	29,398.08	29,568.57	2020/2/12	20,379.55	2017/4/19
円/ドル	円	108.61	108.35	109.78	115.51	2017/3/10	104.46	2019/8/26

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り

～新型コロナウイルスへの警戒感が高まる中、企業業績の先行き不透明感が高まり、下落～

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が▲140.39円(▲0.59%)、TOPIXが▲29.27ポイント(▲1.69%)となり、新型コロナウイルスへの警戒感が高まる中、企業業績の先行き不透明感が高まり、下落しました。業種別(東証33業種)でみると、情報・通信業と金属製品の2業種が上昇する一方、鉄鋼、パルプ・紙、医薬品、建設業などの31業種が下落しました。

週初は、①先々週末の米国株市場が新型コロナウイルスへの警戒感などから下落したこと、②本格化する10-12月期決算において、業績が低調な銘柄が多いことなどを背景に、下落して始まりました。その後は、米大統領選に対する懸念が後退したことなどから米国株市場が連日で史上最高値を更新したことが上昇要因に働く一方で、新型コロナウイルス感染を巡り、国内の感染者数が増加基調にあることや、中国において判断基準を変更したことで感染者数が急増したことなどが下押し圧力となり、緩やかに下落しました。週末14日には、新型コロナウイルスを巡り、国内で初の死者が出たことなど関連する悪いニュースが相次いだことで、経済や企業業績への警戒感が高まり、下落して引けました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目		前回
2月17日	Mon	日本	GDP(国内総生産)速報値(年率/前期比)	10-12月期	+1.8%
		米国	プレジデントデーの祝日のため、株式・債券市場休場		
2月18日	Tue	ドイツ	ZEW期待指数	2月	+26.7
		米国	ニューヨーク連銀製造業景気指数	2月	+4.8
2月19日	Wed	日本	貿易収支	1月	▲1,546億円
			機械受注(船舶・電力を除く民需)(前月比)	12月	+18.0%
		米国	住宅着工件数	1月	160.8万件
			PPI(生産者物価指数)(除食品・エネルギー/前年比)	1月	+0.1%
2月20日	Thu	米国	民主党大統領選挙候補者による討論会(ネバダ州)		
2月21日	Fri	日本	景気先行指標総合指数	1月	▲0.3%
		欧州	CPI(消費者物価指数)(除生鮮/前年比)	1月	+0.7%
		欧州	ユーロ圏製造業PMI(購買担当者景気指数)	2月	47.9
			ユーロ圏サービス業PMI	2月	52.5

※当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し

～新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした景気や企業業績に対する先行き警戒感が払拭されず、弱含みの展開～

今週の日本株市場は、①新型コロナウイルスの感染者数拡大ペースが収束しないこと、②2019年10-12月期実質GDP成長率(前期比年率)が▲6.3%となり市場予想を大幅に下回ったこと、③企業業績予想の下方修正基調が続いていることなどを背景に、景気や企業業績の先行きに対する警戒感が一段と高まっていることから、軟調な展開が続くと予想します。但し、①中国が金融緩和策や財政政策で景気をサポートする姿勢を示していること、②パウエルFRB(米連邦準備理事会)議長が先週行われた議会証言で新型コロナウイルスが世界経済に混乱を招く可能性がある点について注視する姿勢を示したこと、③国内においても緊急対策が検討されていることなどを背景とした政策期待が下値をサポートするとみており、日経平均が23,000円を割込む可能性は低いと考えます。

その他の注目材料として、日本では19日の貿易収支や機械受注、21日のCPI、米国では18日のニューヨーク連銀製造業景気指数、19日の住宅着工件数やPPI、20日の景気先行指標総合指数、欧州では21日のユーロ圏製造業PMIやサービス業PMI、ドイツでは18日のZEW期待指数などが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社  
Asahi Life Asset Management Co.,Ltd.  
URL: <http://www.alamco.co.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会